

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2027年6月18日まで（2012年6月18日設定）	
運用方針	主として円建ての外国投資信託であるアムンディ・インディア・ボンド・ファンドー12Jクラスの投資信託証券への投資を通じて、インドの債券に実質的な投資を行い、主として利子収益の確保をめざして運用を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。投資対象とする円建外国投資信託は、アムンディ・シンガポール・リミテッドが運用を行います。	
主要運用対象	三菱UFJインド債券オープン（毎月決算型）	アムンディ・インディア・ボンド・ファンドー12Jクラスおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	アムンディ・インディア・ボンド・ファンドー12Jクラス	インドの現地通貨建て債券および短期金融商品、インドを本拠地とする、もしくは同国を主な事業拠点とする発行体が発行する米ドル建て債券、米国債、米ドル建て国際機関債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJインド債券オープン
（毎月決算型）

愛称：インドの宝

第118期（決算日：2022年4月18日）
 第119期（決算日：2022年5月18日）
 第120期（決算日：2022年6月20日）
 第121期（決算日：2022年7月19日）
 第122期（決算日：2022年8月18日）
 第123期（決算日：2022年9月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJインド債券オープン（毎月決算型）」は、去る9月20日に第123期の決算を行いましたので、法令に基づいて第118期～第123期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率 率	債 先 物 比	券 率 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 総 額
		税 分 配	込 金	期 騰 落						
	円		円		%		%		%	百万円
94期(2020年4月20日)	8,203		70		△2.5		—		96.6	5,212
95期(2020年5月18日)	8,231		70		1.2		—		96.9	5,237
96期(2020年6月18日)	8,253		70		1.1		—		96.0	5,252
97期(2020年7月20日)	8,405		70		2.7		—		96.3	5,301
98期(2020年8月18日)	8,298		70		△0.4		—		97.0	5,218
99期(2020年9月18日)	8,228		70		0.0		—		96.0	5,115
100期(2020年10月19日)	8,313		70		1.9		—		96.0	5,133
101期(2020年11月18日)	8,134		70		△1.3		—		96.3	4,878
102期(2020年12月18日)	8,100		70		0.4		—		96.2	4,763
103期(2021年1月18日)	8,147		70		1.4		—		96.8	4,734
104期(2021年2月18日)	8,232		70		1.9		—		96.4	4,709
105期(2021年3月18日)	8,422		70		3.2		—		96.6	4,752
106期(2021年4月19日)	8,197		70		△1.8		—		95.8	4,557
107期(2021年5月18日)	8,307		70		2.2		—		96.0	4,569
108期(2021年6月18日)	8,264		70		0.3		—		96.1	4,448
109期(2021年7月19日)	8,155		70		△0.5		—		96.3	4,351
110期(2021年8月18日)	8,097		70		0.1		—		96.3	4,272
111期(2021年9月21日)	8,168		70		1.7		—		96.0	4,188
112期(2021年10月18日)	8,219		70		1.5		—		96.0	4,027
113期(2021年11月18日)	8,343		70		2.4		—		96.5	3,924
114期(2021年12月20日)	8,057		70		△2.6		—		96.0	3,634
115期(2022年1月18日)	8,219		70		2.9		—		96.8	3,642
116期(2022年2月18日)	8,091		70		△0.7		—		96.6	3,568
117期(2022年3月18日)	8,161		70		1.7		—		95.2	3,585
118期(2022年4月18日)	8,516		70		5.2		—		96.7	3,588
119期(2022年5月18日)	8,496		70		0.6		—		96.1	3,532
120期(2022年6月20日)	8,722		70		3.5		—		96.5	3,590
121期(2022年7月19日)	8,672		70		0.2		—		96.0	3,557
122期(2022年8月18日)	8,585		70		△0.2		—		96.0	3,532
123期(2022年9月20日)	8,970		70		5.3		—		95.9	3,697

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比	投 資 信 託 証 券 率
			騰 落 率	率						
第118期	(期 首)	円		%	%		%		%	
	2022年 3月18日	8,161		—	—		—		95.2	
	3月末	8,424		3.2	—		—		96.0	
第119期	(期 末)									
	2022年 4月18日	8,516		—	—		—		96.7	
	4月末	8,660		1.7	—		—		96.1	
第120期	(期 首)									
	2022年 5月18日	8,566		0.6	—		—		96.1	
	5月末	8,389		△1.3	—		—		96.6	
第121期	(期 末)									
	2022年 6月20日	8,792		3.5	—		—		96.5	
	6月末	8,722		—	—		—		96.5	
第122期	(期 首)									
	2022年 6月20日	8,722		—	—		—		96.2	
	6月末	8,751		0.3	—		—		96.2	
第123期	(期 末)									
	2022年 7月19日	8,742		0.2	—		—		96.0	
	7月末	8,672		—	—		—		96.0	
第124期	(期 首)									
	2022年 7月19日	8,672		—	—		—		96.1	
	7月末	8,505		△1.9	—		—		96.1	
第125期	(期 末)									
	2022年 8月18日	8,655		△0.2	—		—		96.0	
	8月末	8,585		—	—		—		96.0	
第126期	(期 首)									
	2022年 8月18日	8,585		—	—		—		95.8	
	8月末	8,799		2.5	—		—		95.8	
第127期	(期 末)									
	2022年 9月20日	9,040		5.3	—		—		95.9	
	9月末									

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第118期～第123期：2022年3月19日～2022年9月20日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第118期首	8,161円
第123期末	8,970円
既払分配金	420円
騰落率	15.4%

（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ15.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券の利子収益を獲得したことやインドルピーが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

インド金利が上昇したことや信託報酬などが基準価額の下落要因となりました。

第118期～第123期：2022年3月19日～2022年9月20日

投資環境について

▶ 債券市況

インドの金利は上昇しました。米ドル建てのインド債券市況は米国金利が上昇したこと等を背景に下落しました。

当作成期前半においては、インド中央銀行（RBI）が食料価格上昇などを受けたインフレ率の上昇に対処するため複数回の政策金利引き上げを実施したこと等を背景に、インド金利は上昇しました。当作成期後半においては、原油価格が下落したことや消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回ったこと等を背景に、インド金利は低下しました。当作成期を通じてみると、インド金利は上昇しました。

米ドル建てのインド債券市場では、米国において米連邦準備制度理事会（FRB）がインフレ率の上昇に対処するため金融引き締めを実施したことを受けて米国金利が上昇したことを背景に、米ドル建てのインド債券市場は下落しました。

▶ 為替市況

インドルピーは対円で上昇しました。

インドや米国において金融引き締め姿勢が強まったなか、日本銀行が金融緩和的な姿勢を継続し円が大きく下落したこと等を受けて、インドルピーは対円で上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.052%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ インド債券オープン （毎月決算型）

円建て外国投資信託であるアムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI 2 Jクラスへの投資を通じて、インドの債券等を高位に組み入れました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド
コール・ローン等短期金融商品を活用し、
利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

▶ アムンディ・インディア・ボンド・ ファンドーI 2 Jクラス 種別構成等

インド関連の発行体が発行するインドルピー建て債券や米ドル建て債券などを組み入れたポートフォリオで運用しました。インドルピー建て債券については、流動性等を勘案し、政府機関債や事業債等を組み入れて運用しました。米ドル建て債券については、ファンダメンタルズが良好と考えるインド関連の発行体が発行する事業債などを組み入れて運用しました。米ドル建て債券への投資分に対しては、米国債先物を売り建てることにより米国金利変動による債券価格の変動リスクを概ね回避しました。また、米ドル売りインドルピー買いの為替取引を行い、インドルピーの比率を高位としました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第118期 2022年3月19日～ 2022年4月18日	第119期 2022年4月19日～ 2022年5月18日	第120期 2022年5月19日～ 2022年6月20日	第121期 2022年6月21日～ 2022年7月19日	第122期 2022年7月20日～ 2022年8月18日	第123期 2022年8月19日～ 2022年9月20日
当期分配金 （対基準価額比率）	70 (0.815%)	70 (0.817%)	70 (0.796%)	70 (0.801%)	70 (0.809%)	70 (0.774%)
当期の収益	48	45	52	46	45	56
当期の収益以外	22	24	18	24	24	14
翌期繰越分配対象額	2,387	2,362	2,346	2,322	2,298	2,285

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ インド債券オープン （毎月決算型）

円建て外国投資信託への投資を通じてインドの債券等を高位に組み入れた運用を行うとともに、一部、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持し、毎月の安定した分配をめざしていく方針です。

▶ アムンディ・インディア・ボンド・ ファンドーI 2 Jクラス

インドの債券等に投資し、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざします。米ドル建て資産に投資した場合については、米ドル売りインドルピー買いの為替取引を行い、インドルピーの組入を高位に保ちます。また、米ドル建て債券への投資分に対しては、米国債先物を売り建てることにより米国金利変動による債券価格の変動リスクを回避します。

インドルピー建て債券の組み入れを高めとし、債券種類別では、財務基盤が優良だと考える政府機関債等や事業債を組み入れて運用します。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年3月19日～2022年9月20日

1万口当たりの費用明細

項目	第118期～第123期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	53	0.617	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(16)	(0.185)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0.409)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	53	0.619	

作成期中の平均基準価額は、8,629円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

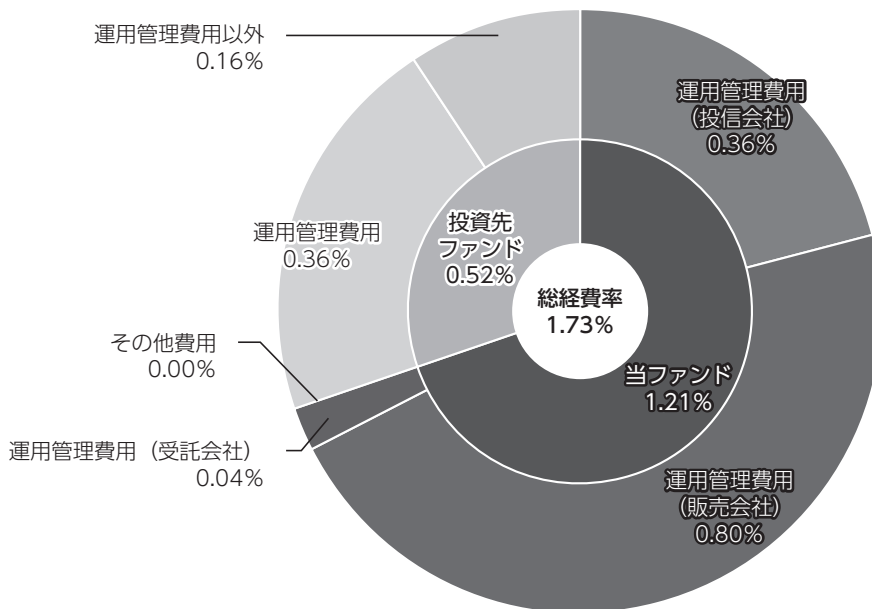
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.73%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.73
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.21
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.36
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.16

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年3月19日～2022年9月20日)

投資信託証券

銘柄		第118期～第123期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アムンディ・インディア・ボンド・ファンド-I 2 Jクラス	千口 9	千円 94,110	千口 36	千円 365,440

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年3月19日～2022年9月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年9月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第117期末		第123期末	
		口数	金額	口数	評価額
	アムンディ・インディア・ボンド・ファンド-I 2 Jクラス	千口 366	千円 339	千円 3,547,307	% 95.9
	合計	366	339	3,547,307	95.9

(注) 比率は三菱UFJ インド債券オープン（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第117期末		第123期末	
		口数	金額	口数	評価額
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 39	千円 39	千円 39	千円 40

○投資信託財産の構成

(2022年9月20日現在)

項 目	第123期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 3,547,307	% 94.7
マネー・マーケット・マザーファンド	40	0.0
コール・ローン等、その他	196,960	5.3
投資信託財産総額	3,744,307	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
	2022年4月18日現在	2022年5月18日現在	2022年6月20日現在	2022年7月19日現在	2022年8月18日現在	2022年9月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,648,779,204	3,571,904,617	3,667,728,381	3,610,793,103	3,571,544,310	3,744,307,667
コール・ローン等	177,826,271	177,168,742	202,424,526	156,469,627	180,728,412	196,960,329
投資信託受益証券(評価額)	3,470,912,866	3,394,695,808	3,465,263,788	3,416,293,409	3,390,775,831	3,547,307,271
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	40,067	40,067	40,067	40,067	40,067	40,067
未収入金	—	—	—	37,990,000	—	—
(B) 負債	59,859,147	39,774,402	77,393,654	53,450,772	38,772,304	46,438,006
未払収益分配金	29,499,541	29,101,000	28,815,288	28,715,673	28,804,367	28,855,947
未払解約金	26,622,817	7,074,931	44,700,427	21,265,588	6,465,416	13,579,361
未払信託報酬	3,726,536	3,588,612	3,867,116	3,459,998	3,492,935	3,991,474
未払利息	99	81	288	85	69	349
その他未払費用	10,154	9,778	10,535	9,428	9,517	10,875
(C) 純資産総額(A-B)	3,588,920,057	3,532,130,215	3,590,334,727	3,557,342,331	3,532,772,006	3,697,869,661
元本	4,214,220,146	4,157,285,782	4,116,469,728	4,102,239,033	4,114,909,644	4,122,278,192
次期繰越損益金	△ 625,300,089	△ 625,155,567	△ 526,135,001	△ 544,896,702	△ 582,137,638	△ 424,408,531
(D) 受益権総口数	4,214,220,146口	4,157,285,782口	4,116,469,728口	4,102,239,033口	4,114,909,644口	4,122,278,192口
1万口当たり基準価額(C/D)	8.516円	8.496円	8.722円	8.672円	8.585円	8.970円

○損益の状況

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2022年3月19日～ 2022年4月18日	2022年4月19日～ 2022年5月18日	2022年5月19日～ 2022年6月20日	2022年6月21日～ 2022年7月19日	2022年7月20日～ 2022年8月18日	2022年8月19日～ 2022年9月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	20,680,529	22,156,052	22,164,745	22,524,675	22,412,100	23,606,369
受取配当金	20,681,188	22,157,632	22,168,873	22,527,357	22,413,625	23,612,265
受取利息	6	—	—	74	—	—
支払利息	△ 665	△ 1,580	△ 4,128	△ 2,756	△ 1,525	△ 5,896
(B) 有価証券売買損益	162,075,653	1,788,304	102,692,283	△ 10,963,310	△ 25,208,478	166,577,177
売買益	166,729,826	2,875,243	103,816,198	390,897	309,940	168,452,105
売買損	△ 4,654,173	△ 1,086,939	△ 1,123,915	△ 11,354,207	△ 25,517,918	△ 1,874,928
(C) 信託報酬等	△ 3,736,690	△ 3,598,930	△ 3,877,651	△ 3,469,426	△ 3,502,452	△ 4,002,349
(D) 当期繰越損益 (A+B+C)	179,019,492	20,345,966	120,979,377	8,091,939	△ 6,298,830	186,181,197
(E) 前期繰越損益金	△ 475,389,975	△ 309,269,868	△ 297,445,103	△ 195,420,382	△ 204,136,059	△ 226,253,064
(F) 追加信託差損益金	△ 299,430,065	△ 307,130,665	△ 320,853,987	△ 328,852,586	△ 342,898,382	△ 355,480,717
(配当等相当額)	(1,015,011,941)	(992,283,631)	(973,042,989)	(962,338,697)	(955,561,065)	(947,576,475)
(売買損益相当額)	(△1,314,442,006)	(△1,299,414,296)	(△1,293,896,976)	(△1,291,191,283)	(△1,298,459,447)	(△1,303,057,192)
(G) 計 (D+E+F)	△ 595,800,548	△ 596,054,567	△ 497,319,713	△ 516,181,029	△ 553,333,271	△ 395,552,584
(H) 収益分配金	△ 29,499,541	△ 29,101,000	△ 28,815,288	△ 28,715,673	△ 28,804,367	△ 28,855,947
次期繰越損益金 (G+H)	△ 625,300,089	△ 625,155,567	△ 526,135,001	△ 544,896,702	△ 582,137,638	△ 424,408,531
追加信託差損益金	△ 308,701,350	△ 317,108,151	△ 328,263,633	△ 338,697,960	△ 352,774,165	△ 361,251,907
(配当等相当額)	(1,005,740,656)	(982,306,145)	(965,633,343)	(952,493,323)	(945,685,282)	(941,805,285)
(売買損益相当額)	(△1,314,442,006)	(△1,299,414,296)	(△1,293,896,976)	(△1,291,191,283)	(△1,298,459,447)	(△1,303,057,192)
分配準備積立金	364,270	58,784	127,578	310,947	288,899	309,899
繰越損益金	△ 316,963,009	△ 308,106,200	△ 197,998,946	△ 206,509,689	△ 229,652,372	△ 63,466,523

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

① 作成期首（前作成期末）元本額 4,393,549,921円

 作成期中追加設定元本額 319,831,000円

 作成期中一部解約元本額 591,102,729円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8970円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は424,408,531円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2022年3月19日～ 2022年4月18日	2022年4月19日～ 2022年5月18日	2022年5月19日～ 2022年6月20日	2022年6月21日～ 2022年7月19日	2022年7月20日～ 2022年8月18日	2022年8月19日～ 2022年9月20日
費用控除後の配当等収益額	20,257,536円	18,826,462円	21,476,462円	19,055,249円	18,909,648円	23,109,677円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	1,015,011,941円	992,283,631円	973,042,989円	962,338,697円	955,561,065円	947,576,475円
分配準備積立金額	334,990円	355,836円	56,758円	125,997円	307,835円	284,979円
当ファンドの分配対象収益額	1,035,604,467円	1,011,465,929円	994,576,209円	981,519,943円	974,778,548円	970,971,131円
1万口当たり収益分配対象額	2,457円	2,432円	2,416円	2,392円	2,368円	2,355円
1万口当たり分配金額	70円	70円	70円	70円	70円	70円
収益分配金金額	29,499,541円	29,101,000円	28,815,288円	28,715,673円	28,804,367円	28,855,947円

○分配金のお知らせ

	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1 万口当たり分配金（税込み）	70円	70円	70円	70円	70円	70円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	アムンディ・インディア・ボンド・ファンドーI 2 Jクラス
運用方針	主としてインドの現地通貨建て債券等に投資することにより安定した収益の確保および信託財産の成長をめざします。米ドル建て資産に投資した場合には、原則として実質インドルピー建てとなるように為替取引を行います。
主要運用対象	インドの現地通貨建て債券および短期金融商品、インドを本拠地とする、もしくは同国を主な事業拠点とする発行体が発行する米ドル建て債券、米国債、米ドル建て国際機関債および短期金融商品等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一発行体が発行する社債および短期金融商品への投資比率は、純資産総額の10%以下とします。 ・ 一銘柄あたりの投資比率は、発行残高の10%以下とします。 ・ デリバティブの利用はヘッジ目的に限定します。 ・ 純資産総額の50%以上を、インドを本拠地とする、もしくは同国を主な事業拠点とする発行体が発行する債券または短期金融商品に投資するものとします。
決算日	原則として、毎年12月31日
分配方針	原則として、毎月最終営業日に経費控除後の利子収益および売買益等から分配を行う方針です。

損益計算書、投資家持分純資産、投資有価証券明細表はAMUNDI PREMIA-AMUNDI INDIAN BOND FUND FINANCIAL STATEMENTS 31 December 2021版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、クラス分けされたものがないため、アムンディ・インディア・ボンド・ファンドで掲載しています。

(1) 損益計算書 (STATEMENT OF TOTAL RETURN)
アムンディ・インディア・ボンド・ファンド
 (2021年12月31日現在)

米ドル

収入	
金利収入	—
その他収入	—
	—
控除：費用	
監査費用	15,829
カストディアン費用	11,868
運用報酬	125,704
助言費用	11,394
登録費用	6,851
信託費用	15,376
取引費用	605
評価費用	15,376
その他費用	1,640
	204,643
純支出	(204,643)
投資収益	
実現損益	945,425
外国為替先渡取引実現損益	235,139
先物取引実現損益	255,172
外国為替取引実現損益	128,407
	1,564,143
税引き前損益	1,359,500
控除：所得税	(136,663)
税引き後配当前収益	1,222,837

(2) 投資家持分純資産
 アムンディ・インディア・ボンド・ファンド
 (2021年12月31日現在)

米ドル

決算期初における投資家持分純資産	44,131,425
オペレーション	
オペレーションにより変化した投資家持分純資産	1,222,837
投資行動による投資家持分純資産の増減	
設定	752,187
解約	(12,656,191)
設定解約による投資家持分純資産の増減	(11,904,004)
分配金額	(2,638,432)
投資家持分純資産の増加/(減少)合計額	(13,319,599)
決算期末における投資家持分純資産	30,811,826

(3) 投資有価証券明細表

アムンディ・インディア・ボンド・ファンド

(2021年12月31日現在)

業種別	保有額面	時価評価	投資家持分
	2021年12月31日	2021年12月31日 米ドル	純資産対比 2021年12月31日 %
時価評価債券			
銀行			
Export-Import Bank of India 4% 14/01/2023	250,000	256,885	0.84
HDFC Bank Ltd 8.1% 22/03/2025	150,000,000	2,111,181	6.85
ICICI Bank Limited/Dubai Series GMTN REG 3.8% 14/12/2027	1,000,000	1,063,980	3.45
		<u>3,432,046</u>	<u>11.14</u>
電気事業			
Nuclear Power Corporation Series XXXA 8.14% 25/03/2026	150,000,000	2,194,882	7.12
		<u>2,194,882</u>	<u>7.12</u>
金融			
Housing & Urban Development Corporation Series 6 8.37% 25/03/2029	100,000,000	1,485,519	4.82
Indian Railway Finance 3.73% 29/03/2024	1,350,000	1,406,957	4.57
Indian Railway Finance Corporation Limited Series 7.83% 21/03/2027	65,000,000	938,812	3.05
Muthoot Finance Limited 6.125% 31/10/2022	1,400,000	1,441,580	4.68
Power Finance Corporation Limited 3.25% 16/09/2024	1,100,000	1,131,240	3.67
Power Finance Corporation Limited 5.25% 10/08/2028	400,000	449,084	1.46
Power Finance Corporation Limited 6.15% 06/12/2028	750,000	887,160	2.88
REC Limited Series 4.625% 22/03/2028	350,000	379,197	1.23
Rural Electrification Corporation Limited Series 130 8.27% 06/02/2025	150,000,000	2,173,109	7.05
		<u>10,292,658</u>	<u>33.41</u>

業種別 (続き)	保有額面	時価評価	投資家持分 純資産対比
	2021年12月31日	2021年12月31日 米ドル	2021年12月31日 %
時価評価債券			
政府			
Government of India 7.57% 17/06/2033	200,000,000	2,881,551	9.35
Government of India 7.95% 28/08/2032	150,000,000	2,224,121	7.22
Gujarat 7.98% 11/05/2026	150,000,000	2,175,390	7.06
India Government Bond 5.79% 11/05/2030	50,000,000	646,205	2.10
Maharashtra 7.96% 14/10/2025	200,000,000	2,883,354	9.36
		<u>10,810,621</u>	<u>35.09</u>
石油ガス			
Hindustan Petroleum Corporation Limited 4% 12/07/2027	1,300,000	1,367,808	4.44
Oil India International Pte Limited 4% 21/04/2027	1,200,000	1,260,624	4.09
ONGC Videsh Vankorneft Pte Limited 3.75% 27/07/2026	200,000	210,150	0.68
		<u>2,838,582</u>	<u>9.21</u>
未収経過利息		<u>555,269</u>	<u>1.80</u>
投資資産		30,124,058	97.77
その他純資産		687,768	2.23
投資家持分純資産		<u>30,811,826</u>	<u>100.00</u>

マネー・マーケット・マザーファンド

《第35期》決算日2022年5月20日

[計算期間：2021年11月23日～2022年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第35期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第35期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
31期(2020年5月20日)	10,182		△0.0		—		—	百万円 1,218
32期(2020年11月20日)	10,182		0.0		—		—	1,133
33期(2021年5月20日)	10,182		0.0		—		—	1,245
34期(2021年11月22日)	10,182		0.0		—		—	1,637
35期(2022年5月20日)	10,182		0.0		—		—	2,897

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2021年11月22日	10,182		—		—		—
11月末	10,182		0.0		—		—
12月末	10,182		0.0		—		—
2022年1月末	10,182		0.0		—		—
2月末	10,182		0.0		—		—
3月末	10,182		0.0		—		—
4月末	10,182		0.0		—		—
(期末) 2022年5月20日	10,182		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

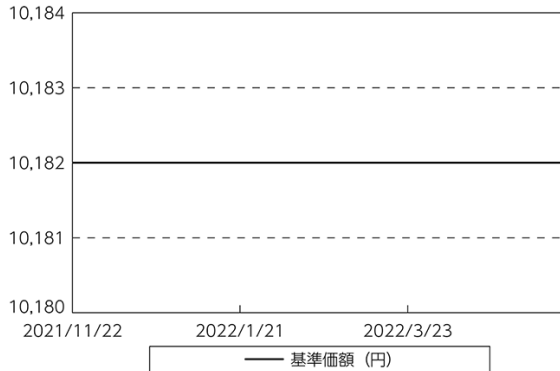
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.020%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年11月23日～2022年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2021年11月23日～2022年5月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 186,199,911	千円 185,199,915

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月23日～2022年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期	末
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,399,999	% 82.8

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2022年5月20日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 2,399,999	% 82.8
コール・ローン等、その他	497,537	17.2
投資信託財産総額	2,897,536	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,897,536,927
コール・ローン等	497,537,072
その他有価証券(評価額)	2,399,999,855
(B) 負債	273
未払解約金	69
未払利息	204
(C) 純資産総額(A-B)	2,897,536,654
元本	2,845,789,751
次期繰越損益金	51,746,903
(D) 受益権総口数	2,845,789,751口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,182円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,608,067,544円
 期中追加設定元本額 1,332,648,413円
 期中一部解約元本額 94,926,206円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0182円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ バランス・イノベーション(新興国投資型)	1,080,337,852円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	724,723,014円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	506,051,397円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	71,495,153円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	50,938,288円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	47,992,133円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	41,131,411円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ/マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	10,715,809円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,876,057円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	9,187,206円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ/マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム(毎月決算型)	5,899,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円

○損益の状況 (2021年11月23日~2022年5月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 18,559
受取利息	4,480
支払利息	△ 23,039
(B) 当期損益金(A)	△ 18,559
(C) 前期繰越損益金	29,238,749
(D) 追加信託差損益金	24,254,143
(E) 解約差損益金	△ 1,727,430
(F) 計(B+C+D+E)	51,746,903
次期繰越損益金(F)	51,746,903

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,489,124円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	4,433,586円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	4,289,171円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	3,987,431円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	3,947,842円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,683,862円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	3,307,993円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,156,977円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアループルコース> (毎月分配型)	2,895,129円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	2,474,981円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	2,178,993円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	1,628,892円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	1,528,278円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	1,453,944円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,220円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	1,339,040円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,074,934円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,020,693円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,016,827円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	953,994円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアピアコース> (毎月分配型)	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	642,729円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	511,609円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	368,276円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアループルコース> (年2回分配型)	345,928円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	217,015円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	213,510円

三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	177,761円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	175,974円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	169,198円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	123,415円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	30,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,787円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
合計	2,845,789,751円